報告様式7

 　　　　　　　　　　　 　　年 月 日

国立研究開発法人科学技術振興機構 殿

××株式会社

役職名　氏名

≪成果実施契約締結の権限を持つ方の責任で報告して下さい≫

開発成果状況報告書

(課題番号)「課題名」の開発成果の状況に関して報告致します。

1. 本件の現状
2. 現状で考えられる用途
3. ２～３年後の見通し
4. 新権利の状況

（記入例）

日本版バイドール法対象新権利一覧

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 出願番号 | 発明の名称 | 出願人 | 発明者 | 実施許諾 | 許諾先 | 実施収入(累計) | 備考 |
| 01 | 2003-123456 | ○○の製造方法 | Ａ社 | ○○○、○○○ | 有 | Ｘ社 | \XXX | 実施許諾契約締結 |
| 02 | 2004-123456 | △△△機能性材料 | Ａ社、Ｂ大学 | ○○○、○○○ | 有 | Ｙ社 | \YYY | 実施許諾契約中 |
| 03 | 2005-123456 | △△△機能性材料 | Ａ社、Ｂ大学 | ○○○、○○○ | 有 | 自己 | - | 特許査定 |
| 04 | 2007-123456 | △△△機能性材料 | Ａ社、Ｂ大学 | ○○○、○○○ | 無 | - | - | 見做し取下げ |
| 05 | 2007-123456 | △△△機能性材料 | Ａ社、Ｂ大学 | ○○○、○○○ | 無 | - | - | 審査請求 |
| 01WO | PCT/JP08/12345 | △△△機能性材料 | Ａ社、Ｂ大学 | ○○○、○○○ | 無 | - | - | 04のPCT出願 |
| 01US | 09/123456 | △△△機能性材料 | Ａ社、Ｂ大学 | ○○○、○○○ | 無 | - | - | 01WOの米国移行 |

【特記事項】

* 番号01：Ｘ社とR○年○月○日実施許諾契約（通常実施権）を締結。本年度実施料収入xxx円
* 番号02：本年度実施料収入xxx円。実施許諾契約（R○○年○月○日締結）
* 番号03：特許査定（特許第○○○○号、登録日（R○年○月○日））
* 番号04：PCT出願により見做し取下げ
* 番号05：審査請求（R○年○月○日）
* 番号01WO：04のPCT出願
* 番号01US：R○年○月○日米国移行を行った。

５．担当者（本報告書の照会先）

　　　・住　　所　　〒　　　　　　　　　　　　　　　　・TEL

　　　・所属部署　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・FAX

　　　・氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　・E-MAIL

―――　以下の注釈は削除して作成してください　―――

(注) 部数　１部

 用紙　Ａ４

・「１．本件の現状」には、開発終了時の成果を踏まえて、開発終了後の開発の継続状況、得られた成果を具体的に記載下さい。

・「２．現状で考えられる用途」に付いては、開発着手時の事業構想や開発成果の現況を踏まえ、それと対比して現状考えられる用途を記載下さい。

・「３．２～３年後の見通し」については、当該期間における、開発成果の状況、事業化が見通せる場合には販売数量・売上金額・実施料の見込みを具体的に記入してください。

・「４．新権利の状況」については以下を踏まえて記載下さい。

① 重要な事項は、「備考」に簡単に記載し、【特記事項】に詳細を記載してください。

② 実施料収入については、一覧表には累計の実施料収入を、【特記事項】に本年度の実施料収入を記載してください。

③ 自社にて実施している場合、一覧表記入例 番号03 のように記載してください。

④ 特許査定となった権利は必ず特許番号及び登録日を記載してください。